

605244

9342
0010
下4

605244

日语学习

商 群 编



4

YU XUEXI

商务印书馆

日语学习

第四辑

商群编

日语学习

第四辑

商群编

商务印书馆出版

(北京王府井大街 36 号)

新华书店北京发行所发行

六〇三厂印刷

787×1092 毫米 1/32 3⁷/₈ 印张 114 千字

1980 年 9 月第 1 版 1980 年 9 月 第 1 次印刷

印数 1—44,300 册

统一书号：9017·998 定价：0.34 元

目 录

- 谈日语的语态问题[续] 尚永清 (2)
日语中谓语的附加成分与汉译[续] 刘振瀛 (28)
“可能”的表达方式 王 宏 (40)
介绍のに的五种用法 康 纪 (49)
終助词さ和よ的用法及其区别 吴大纲 (51)
拔音/ん/的发音 白继宗 (57)
日语中的送气音与不送气音 明 耀 (60)
ない的音调(アクセント) 肖 强 (64)
“勉強する”和“勉強をする” 杨维乔 (65)
よす和やめる 史 毅 (67)
“万能语”——どうも 崔 彬 (69)
这些名字你会读吗? 刘 涛 (71)
新词解 田忠魁 (72)
从电影“金环蚀”这个片名谈起 陶 然 (74)
记日语单词的经验杂谈 李威周 (76)
请你试试这样记五段动词的音便形 郁生·文心 (84)
自编口诀可以帮助记忆 容天华 (75)
漫谈 翼 武 (79)
北京市日语广播讲座问题解答——关于送假名
..... 北京市日语广播讲座组 (85)
《源氏物語》简介 文洁若 (88)
胡桃林[小说译注·续完] 未 迟 (91)

谈日语的语态问题(续)

尚永清

II. ~てくる, ~ていく

II.1 表示空间移动的~てくる, ~ていく

- 1.1 ~て表示くる, いく之前的动作
- 1.2 ~て表示くる, いく的方法
- 1.3 ~て表示くる, いく的状态
- 1.4 表示接近、离远的~てくる, ~ていく
- 1.5 移动动词和方向动词

II.2 表示语态的~てくる, ~ていく

- 2.1 ~てくる, ~ていく——始动态①
- 2.2 ~てくる, ~ていく——始动态②
- 2.3 ~てくる——始动态③
- 2.4 ~てくる, ていく——继续态

II. ~てくる, ~ていく

动词连用形+て+くる(或いく)这个形式中的くる(或いく)不能统统看做辅助动词, 所以也不能把这个形式统统看做语态形式。很多场合, 这一形式中的くる, いく具有实质意义, 是独立动词。因此, 在谈~てくる, ~ていく这一语态形式以前, 有必要首先谈谈~てくる, ~ていく有几种用法, 以及它们起什么作用, 以区别哪种是这里所要谈的语态形式, 哪种不是。先看看下面五种用法:

(1) 出発前, 図書館から本を一冊 $\begin{cases} \text{a 借りていった。} \\ \text{b 借りてきた。} \end{cases}$ /出发前从图

书馆 $\begin{cases} \text{a 借走了} \\ \text{b 借来了} \end{cases}$ 一本书。

(2) 終バスにおくれたので, $\begin{cases} \text{a 歩いていった。} \\ \text{b 歩いてきた。} \end{cases}$ /因为没赶上末班

汽车, $\begin{cases} \text{a 就走着去了。} \\ \text{b 就走着来了。} \end{cases}$

(3) 每日こやしを野菜畑に $\begin{cases} \text{a 担いでいく。} \\ \text{b 担いでくる。} \end{cases}$ /每天把粪挑到

$\begin{cases} \text{a 菜地里去。} \\ \text{b 菜地里来。} \end{cases}$

(4) 列車が刻々と北京 $\begin{cases} \text{a を遠ざかっていく。} \\ \text{b に近づいてくる。} \end{cases}$

/列车渐渐地 $\begin{cases} \text{a 远离北京。} \\ \text{b 接近北京。} \end{cases}$

(5) 一時間すると, 火勢がだんだん $\begin{cases} \text{a 衰えていった。} \\ \text{b 衰えてきた。} \end{cases}$ /一个小时以

后, 火势逐渐 $\begin{cases} \text{a 弱下去了。} \\ \text{b 弱下来了。} \end{cases}$

例(1) 的“借りていく(或くる)”是以“て”连结起来的两个独立动词, 在“借りて”和“いく(或くる)”中间可以插入其他成分, 例如:

(1)¹ 出発前, 図書館から本を一冊借りて上海へ $\begin{cases} \text{a 行った。} \\ \text{b 来た。} \end{cases}$ /出发前

从图书馆借了一本书到 $\begin{cases} \text{a 上海去了。} \\ \text{b 上海来了。} \end{cases}$

由此可见, 句中的“借りる”和“いく(或くる)”都具有实质意义, 而词义的重点在双方。

例(2) 的“歩いていく(或くる)”与(1)不同, 词义的重点在于“いく(或くる)”, “歩いて”仅仅是修饰“いく(或くる)”的状语。既然前面是状语成分, 那么, 它和谓语成分的“いく(或くる)”中间当然也可以插入其他成分, 例如:

(2)¹ 終バスにおくれたんで歩いて学校に { a いった。 / 因为没赶上
b きた。 }

末班汽车，就走着到学校 { a 去了。
b 来了。 }

这里值得注意的是，这种いく(或くる)前面的动词，是属于没有方向概念的移动动词(关于移动动词详见 I. 1.5)，这种移动动词加ていく，てくる时，词义重点在于いく，くる。

例(3) 的“担いでいく(或くる)”中间也可以插入其他成分，例如：

(3)¹ 每日こやしを担いで野菜畑に { a いく。 / 每天挑粪到菜地
b くる。 }

{ a 去。
b 来。 }

因此，这种いく，くる也是独立的动词。这时前面的动词多是表示携带什么，拿什么的动词(如：担いで，持つて，連れて…)，而いく、くる是这种动词所要求的结果。词义的重点很难说在哪一个动词上。

根据以上(1)～(3)例的说明，可以看出，例中的いく、くる都是独立动词，不是辅助动词，因而这种～ていく、～てくる都不是这里要谈的语态形式。下面再看看(4)(5)两个例句。

例(4) 中的“遠ざかっていく”和“近づいてくる”的特点在于前者一般必须用いく，后者通常也都用くる，两者不大可能交替使用。例如：

(6) 小舟がだんだんと島に近づいていく。

(7) 小舟がだんだんと島を遠ざかってくる。

(6) 是可以容许的，而(7)则几乎没有容许度。例中的“遠ざかる”和“近づく”以及同类词“遠のく”“近よる”都是有方向性的移动动词，它们后面的いく，くる起着规定方向的作用，在这个意义上，て和いく，くる中间不能插入其他成分，而词义的重点在于て前面的动词，所以这种いく，くる不是独立的动词，而是辅助动词。虽然如此，因为它们仍然表达着空间移动的词义，所以这种～ていく，～てくる也不属于语态形式。

例(5) 中的“衰えていく(或くる)”则和前四种不同，这种いく，くる完全没有实质意义，它们意味的是前面的动词“衰える”的开始，起的是一种表达情貌、过程、状态的作用。因为它们没有实质意义，所以它们是辅助

动词，又因为它们表达的是谓语的情貌、过程、状态，所以这种～ていく、～てくる才是本文所要讲的语态形式。

例(1)～(4)中的～ていく、～てくる都是表示空间移动的形式，(1)(2)(3)的いく、くる都是独立动词，(4)是规定移动方向的辅助动词。与此相反，例(5)的～ていく、～てくる是表示时间推移的形式，因此两者是截然不同的。为了更清楚地说明两者的区别，首先分析一下表示空间移动的～ていく、～てくる。

II. 1 表示空间移动的～ていく、～てくる

这种～ていく、～てくる，如例(1)～(4)那样，共有四种。每一种的～ていく和～てくる，除了移动的方向不同(相反)以外，其他语法关系都是一样的，即～ていく的各种意义，一般说来都是和～てくる的各种意义相对应的。下面依次说明它们的用法和特点。

1.1 ～て表示くる、いく之前的动作

て这个词，作为接续助词的重要作用之一就是表示由一个动作、作用转到另一个动作、作用。て前面的动作、作用，在时间上发生于它后面的动作、作用之前。例如：

(8) 新聞をひろげて読む / 打开报纸看。

这时的ひろげる这个动作在前，よむ这个动作在后，て前后是两个独立的动词。いく、くる这两个词，作为独立动词用在て后面时，情况也是一样。例如：

(9) 猫が隣りの家から魚を盗んできた / 猫从邻家偷来一条鱼。

(10) 王君が帽子を忘れていった。 / 小王把帽子忘在这里就走了。

这种和～てくる、～ていく结合的动词，大多数(当然也有例外)是带有取得什么，失掉什么含意的动词。例如：とる，ひろう，買う，もらう，汲む，とどける，あずける，さらう，食べる以及あそぶ，みる等等。

～てくる

(11) 村の人たちは農閑期になると，山からきくらげやきのこなどを取ってくる / 一到农闲期，村子里的人们就从山里采来木耳、蘑菇什么的。

- (12) 窓からとびだしたピンポン・ボールを拾ってくる / 把从窗户掉出去的乒乓球捡回来。
- (13) このお金で好きな本を買っておいで / 你拿这钱去买一些你喜欢的书。
- (14) この薬は病院からもらってきたのです / 这药是从医院要来的。
- (15) この手紙を王先生にとどけてきなさい / 请你把这封信送给王老师。
- (16) バスケット・ボールの試合を見てきた / 看了一场篮球赛。
- (17) 今日は公園へでも遊んでいらっしゃい / 今天你到公园去玩玩吧。

(13) 的おいで, (17) 的いらっしゃい都是くる的命令形的客气说法, 等于
きなさい。

~ていく

- (18) 出掛けるなら, 鍵はわたしに預けていきなさい / 你要 是出门儿, 就把钥匙交给我吧。
- (19) この本は王強が置いていったのです / 这本书是王强放在这儿(就走了)的。
- (20) どこかの猫が 油揚げをさらっていったよ / 不知哪的猫把油豆腐叼走了。
- (21) まあ, うちで御飯を食べていらっしゃい / 你就在这儿吃了饭再走吧。

(21) 的いらっしゃい是いく的命令形的客气说法, 等于いきなさい。

上面这些例中的て前面的动词都是既可以接てくる也可以接ていく的。但是くる、いく用在て前面的时候, 则不能随便下接くる或いく, 即不能说“来てくる”、“行っていく”; 也不好设想什么场合说“来していく”。只有“行ってくる”是常用的, 表示去一趟就回来, 但是词义的重点在于いく。例如:

- (22) きょうデパートに行ってきました / 今天到百货公司去了一趟。
- (23) では, 行って参ります / 那么我就去一下。

这个“参ります”是くる的表示自谦用法, 等于“来ます”。

1.2 ~て表示くる、いく的方法

表示动作、作用的方法、手段，构成状语成分以修饰谓语，这也是~て这个接续助词的重要职能之一。例如：

(24) 毎日歩いて登校する/每天徒步上学校。

(25) 川をおよいでわたる/泅水渡河。

这两个句中的“歩いて”、“およいで”都是状语，说明如何上学，如何渡河。这种~て形式后接くる，いく时也是一样，也说明来或去的方法。用于这种~て形式的动词，一般是没有方向性的移动动词。例如：あるく，およぐ，かける，とぶ，はしる，はねる，こぐ，つく等等。

～てくる

(26) 隣りの村からはだしの医者が歩いてきました/一个赤脚医生从邻村走来了。

(27) 鴨がむれをなして岸の方へ泳いでくる/野鸭成群地向岸边游来。

(28) 子供たちがトラクターを追ってかけてくる/孩子们追赶着拖拉机跑来。

(29) どこからか小石が飛んできてガラスを割った/不知从哪儿飞来一个小石头把窗玻璃打破了。

(30) 学校から一気に走ってきました/(我)从学校一口气跑来了。

(31) 小犬が子供の後についてきた/小狗跟着小孩来了。

～ていく

(32) 人は旗を振りながら広場の方へ歩いていった/人们挥着旗走向广场去了。

(33) 授業が終るとみんなが一齊にグラウンドへ駆けていく/一下课，大家一齐向运动场跑去。

(34) ボートを湖の中央へ漕いでいく/把小艇划向湖心去。

(35) 足音をしのばせてあとについていく/蹑着脚步跟在后面走去。

(36) 村につくや彼は脇目もふらずに脱穀場へとんでいった/一到

了村子，他就什么也不顾直奔打谷场跑去了。

- (37) 消防車がサイレンを鳴らしながら走っていく / 救火车鸣着电笛跑过去。
- (38) びょんびょんと森の中へはねていくうさぎを見た / 看见一只兔子一蹿一蹿地跳着跑进树林去了。
- (39) 一步一步ふみしめていく / 一步一步用力地踏着脚步走去。

1.3 ~て表示くる、いく的状态

表示状态的～て形式与1.2所说的表示方法的～て形式的不同之点在于：表示方法的动词是没有方向性的动词，而表示状态的动词主要是具有拿什么，携带什么意思的一般动词。这种表示状态的～て形式和1.1的～て形式，例如“きのこを取ってくる”是采完了蘑菇之后才来(くる)的，因此这个“取って”实际上等于“取ってから”或者“取ったあと”，即“取る”这个动作已经完成，而这里的～て形式，例如“本を持ってきた”的“持って”不是“持つ”这个动作已经完成，而是正在拿着，是在“持っている”这个状态下(くる)的意思。

～てくる

- (40) 子供たちは二人がかりで稻束をかついできた / 孩子们两个人一组把稻捆抬来了。
- (41) 犬が兎を一匹くわえてきて犬小屋に入った / 狗叼来一只兔子进了狗窝。
- (42) 觳衆の中には子供を連れてきた人もあつた / 观众中间也有带小孩来的。
- (43) 今朝、太郎の持ってきた週間誌はどこに置いたかね / 早晨太郎拿来的周报放在哪儿啦？

～ていく

- (44) 掘り出したばかりのさつまいもを十キロほど抱えていった / 把刚挖出来的白薯抱去了二十来斤。
- (45) 王強は公園の中で演奏するといってアコーデオンを抱いで

いった/王强说要在公园里演奏，背着手风琴去了。

(46) この迷子になった女の子を更番まで連れておいで/把这个找不着家的小女孩送到派出所去吧。

(47) ラジカセを脱穀場へ持つていって脱穀の盛況をテープに取つた/把收录音机拿到打谷场去录下了打谷的盛况。

上面(40)~(47)中的～て形式的动词大都是拿什么、携带什么的动词。但是表示くる、いく的状态，并不限于这类动词。例如：

(48) 花子は見られたくないからか、麦わら帽子を片側にうんと傾け、顔をかくしていった/花子大概是怕别人看，把草帽尽量歪到一侧遮着脸走开了。

(49) 雨が降りそうなので、彼はレーン・コートを着ていくことにした/因为要下雨，他决定穿着雨衣去。

(50) 正男に合図するために、子供たちは彼の家の前を歌っていくことにきめた/为了给正男送信号，孩子们决定唱着歌从他的门前走过去。

(51) 右手にその丘陵地帯を眺めていくと、まもなくダムの前につきます/在右方眺望着丘陵地帶，不久就可以来到水库前面。

这些例句中构成～て形式的动词都没有拿什么、携带什么的含义，但也表达くる、いく的状态。(50)(51)两例是由继续动词构成的～て形式，(48)(49)两例是由结果动词(参看 I. 23)构成的～て形式。

1.4 表示接近、离远的～てくる、～ていく

这种表示接近和离远的～てくる、～ていく形式，以说话人を中心，～てくる表示接近，～ていく表示离远。例如说“娘がかえってくる”这句话时，说话人(父亲)在家里，女儿从外边回来；说“娘がかえっていく”这句话时，说话人(父亲)和女儿都不在家，或者说话人在家，而女儿已经结婚，另有她自己的家，说的是女儿离开说话人回父女共同的家去或者回她自己的家去。

这时的～てくる、～ていく所表示的是动作主体(以が表示的主语)对说话人的接近或离远，所以这时的くる、いく虽然也是辅助动词，但仍

然较强地保留着作为独立动词的性质。

还有另外一种～てくる、～ていく，它们表达的不是动作主体而是动作对象(以を表示的宾语)对说话人的接近或离远。这种くる、いく作为辅助动词的性质就比前一种强了。

总之，表示接近或离远的～てくる、～ていく的中心词(即构成～て形式的动词)都是有方向性的移动动词，而くる、いく都是辅助动词，只起一种规定方向的意义。下面这些动词都是有方向性的移动动词：

(自动词) あがる，あつまる，おいかける，おちる，おりる，かえる，
くだる，こえる，降下する，すぎる，すすむ，すべる，せまる，たちさ
る，ちかづく，ちかよる，つたわる，つめよる，でかける，でる，とお
ざかる，とおる，ながれる，にげる，のぼる，はいる，ひきかえす，ひっ
こむ，むかう，もぐる，もどる，もれる，やる(やってくる)，よる，わ
たる等等。

(他动词) おくる，おす，たずねる，とどける，よこす，よせる等等。

a) 动作主体的接近和离远

(52) 夏休みになると，学生たちがどっとこのプールに集まってく
る/一到暑假学生们就一下子集聚到这个游泳池来。

(53) 蟻がすぐ砂糖のあるところに集まっていく / 蚂蚁立刻集到有
糖的地方去。

(54) 小犬はわたしを見ると，いつでもおいかけてくる / 小狗一看
见我，总是追赶过来。

(55) 王強はちょっと待てといって李華をおいかけていった / 王强说
声“等一等”就追赶李华去了。

(56) 棚からぼたもちは落ちてきやしないよ / 天上不会掉下馅饼
来的。

(57) 大きな石ががけから谷間に落ちていった / 一块大石头从悬崖
上掉到山洞里去了。

(58) 首衆の熱烈な拍手の中に幕がおもむろにおりてきた / 在观众
的热烈掌声中，幕慢慢地降落下来了。

(59) 来客はエレベーターでおりていった / 客人乘电梯下楼去了。

(60) 人人は雨避けにいそいでデパートの中にかけこんできた / 人

们为了避雨跑进百货公司来了。

- (61) 地下鉄にかけこんでいこうとする泥棒をとりおさえた/把一个要跑进地下铁的小偷抓住了。
- (62) おばあさんが病気だと知って、息子や孫たちが大勢かけつけてきた/听说老太太病了，儿子孙子一大群都跑来了。
- (63) 医者がかけつけていて病人に応急手当をした/医师赶去给病人施行了应急处理。
- (64) 雪になったので中腹から山をくだってきた/因为下了雪，从半山腰就下来了。
- (65) 舟に乗って川をくだっていく/乘船顺流而下。
- (66) 敵があの山を越えてくることは不可能だ/敌人要从那个山越过来是不可能的。
- (67) あの山を越えていけばずっと近くなる/要是越过那座山，就近得多。
- (68) 雪国を過ぎてきた列車の窓には厚い氷が張っていた/走过了雪国列车，在窗子上结着很厚的冰。
- (69) 白い山また山が列車の窓を過ぎていく/一座又一座白色的山从车窗掠过。
- (70) 船が岸に向かって進んでくる/船朝着岸边开过来。
- (71) 部隊が陣地にすばやく進んでいく/部队迅速地开往阵地。
- (72) 向こうから大きな男がやってくる/从对面走过来一个大个子。

例(72) 的やってくる是口语中的一个惯用说法，意思就是あるいはくる。在这个意义上没有やつていく的用法。やつていく多指生活下去，做什么事做下去的意思。这种やつていく的いく是辅助动词，这种~ていく是一个语态形式。

b) 动作对象的接近和离远

- (73) 弟から新刊書を一冊送ってきた/弟弟寄来一本新出版的书。
- (74) デパートから注文品をとどけてくる/百货公司送来订购的物品。
- (75) パンクした自転車をおしてくる/推来一辆放了炮的自行车。

(76) 目を顕微鏡のアイピースに近づけていく / 把眼睛贴近显微镜的接目镜。

(77) 友人が東京から手紙をよこしてきた / 朋友从东京寄来一封信。

在一个句子里，如果既要表达接近、离远的意义，又要表达它的方法时，要把表示方法的词组放在表示接近、离远的词组之前，而不能在其后。例如：

(78) 山を走って越えていく / 跑着越过山去。

(79) 川を泳いでわたってくる / 泗水渡过河来。

这种句子不能说：

(78)¹ 山を越えて走っていく / 越过山跑去。

(79)¹ 川をわたっておよいでくる / ? 渡过河泗水而来。

(78)¹ 是可以容许的句子，但意思不同；(79)¹ 则是不能容许的。

还有一些动词，那就是由一个没有方向性的动词结合一个有方向性的动词构成的复合动词，如：

かけあがる，かけおりる，かけこむ，かけつける，かけのぼる，くずれおちる，とびこむ，とびだす，とびたつ，にげこむ，にげだす，はいだす，はしりでる，まいあがる，まいおりる，よじのぼる等等。

这些动词加上～てくる，～ていく的形式也都表示以说话人を中心的接近或离远。

1.5 移动动词和方向动词

前面为了说明四种表示空间移动的～てくる，～ていく形式的区别，使用了移动动词和方向动词这两个名词。现在对这两种动词进行一些必要的说明。

a) 移动动词

这种动词指的是某些表示改变动作主体和动作对象的空间位置的动词。移动动词又分为两种：一种是 I. 1.2 中的那种没有方向性含义的移动动词；另一种是 I. 1.4 中的那种有方向性含义的移动动词。前者如：あるく，およぐ，かける，はしる等等；后者如：はいる，でる，あがる，さが

る, かえる等等。在具有方向性的移动动词中最基本的词就是“来る”和“行く”。说它们是最基本的方向性移动动词是因为所有方向性移动动词都在其词义中含有“来る”或“行く”的因素。例如: はいる=中へ来る(いく)(到里边来、去), でる=外へ行く(くる)(到外边去、来); あがる=上に来る(いく)(到上边来、去); おりる=下へ行く(来る)(到下边去、来); かえる=もとのところへ来る(いく)(到原来的地方来、去) 等等。而非方向性动词如あるく、およぐ、はしる等等的词义就不能加上“行く”或“来る”来理解或分析。

b) 方向动词

1.4 中表示接近或离远的～てくる、～ていく所结合的动词都是方向性移动动词, 但也有些动词, 其本身并不表示动作主体或动作对象的移动, 可是当它们结合～てくる、～ていく这个形式时, 也可以表示接近或离远。这种动词有人叫作方向动词, 例如:

- (80) 上海の友人が近く北京に出張すると言つて來た/上海的一个朋友来信(或带口信)说最近要到北京来出差。
- (81) 選手からレフェリーに対する不満を訴えてきた/运动员(向我们)提出来对于裁判员的意见。
- (82) 俄か雨がおそいかかってきたので, みんながいそいでキャンプにかけこんだ/因为骤雨即将袭来, 大家急忙跑进了帐篷。
- (83) 山に入ると, ときどき熊がおそってくることがある/进山里去时常有狗熊袭来。
- (84) 逃げようとする犯人におどりかかっていく/向要逃跑的犯人猛扑过去。
- (85) どんな困難がかぶさってきてもそれを切り抜けていく決心だ/不论什么样的困难落到头上来也决心把它克服过去。
- (86) 雨が降りだしたのを見て, 後の人が傘を差しかけてきた/后边的人看见下雨了, 就把雨伞伸了过来。
- (87) うちに返ると子供がすぐとびついてくる/一回家, 孩子马上就跑到跟前来。
- (88) すべての人が自分に視線を投げかけてくるような気がする/觉得所有的人都把目光射到自己身上来了似的。

(89) 外国の学者からも共同研究を働きかけてきたそうだ/据说外国的科学家也提出来要共同研究。

(90) 相手にからだごとぶつかっていく/用整个身子向对方冲撞过去。

(91) その犬は見知らぬ人にすぐほえかかっていく/那只狗一见生人就向他叫起来。

(92) 一人がボールを手にすると、大勢の人が武者振りついていく
/一个人得了球，就有很多人都去跟他扭在一起。

(80)～(92)这些句子中构成～て形式的动词都表示有对象的动作，这些对象在句中属于补语，一般用格助词に表示，但这种补语并不一定统统在句中出现。因为～てくる、～ていく这两个形式本身就清楚地表示出来前者是对准说话人或者他所关心的人或物的动作；后者是说话人身旁的动作主体对准不在说话人身旁的别的人和物的动作。例如：

(93) 犬が私にとびついた/狗扑到我身上了。

(94) 犬が私にとびついてきた/狗向我扑过来了。

例(93)是一个客观的叙述句，(94)由于使用了～てくる的形式就表达了动作的方向是朝着“私に”这个对象进行的。这时，即使不说“私に”，光凭～てきた也同样可以表明动作的方向。例如：

(95) 犬がとびついてきた/狗(向我)扑过来了。

如果这个句子是：

(96) 犬が王強にとびついてきた/狗向王强扑过来了。

就说明说话人所关心的是王强，而说话时，王强是站在说话人一旁的。如果王强不在说话人身旁而是站在离开他的什么地方时，就得说：

(97) 犬が王強にとびついていった/狗向王强扑去了。

这时，狗是在说话人身旁或较近的什么地方。

方向动词与移动动词的区别就在于前者本身并没有移动的含义，只有使用了～てくる、～ていく形式才能表达移动，如果出现表示对象的补语时，则使用に格；后者本身具有移动的含义，它要求から、に(へ)、を格作补语表达动作的起点、终点、经过地点。